

アジア > アジアニュース

アジア最新ニュースの掲載を始めました

安倍首相が参院選遊説を中止 菅官房長官は新潟へ Bangladesh人質事件

2016/7/2 10:52 (2016/7/2 13:30更新)



安倍晋三首相は2日、Bangladeshの首都Dhakaでの武装グループによる人質事件を受け、北海道で予定していた参院選の遊説を取りやめた。選挙戦に悪影響を及ぼさないよう危機対応に万全を期す姿勢を示した。ただ、菅義偉官房長官は予定通り地方遊説に出発。首相官邸で開いた国家安全保障会議（NSC）を欠席した。

首相は発生直後に関係各省に情報収集や事実関係の確認、関係各国との緊密な連携などを指示。午前11時半からは麻生太郎副総理や岸田文雄外相らとNSCで対応を話し合った。

NSCの関係閣僚である菅氏は首相官邸で記者会見などの初動対応をこなした後、午前10時前に外出。その後、治安部隊が突入した情報も入ったが、午後の新潟県での街頭演説に向け予定通り出発した。NSC後の記者会見を代行した萩生田光一官房副長官は「朝の時点で全体を掌握していた。外出は我々も承知のうえですとしたので、危機管理態勢には全く問題ない」と述べた。

選挙期間中には過去、2007年参院選時の新潟県中越沖地震や12年衆院選時の北朝鮮による長距離ミサイル発射などの有事が起きたことがある。いずれも政府の対応が選挙戦で焦点となった。今回の選挙期間中は首相と菅官房長官が同時に遊説で都内を離れることが多く、野党からは「危機管理上問題がある」と批判が出ていた。



[< 電子版トップ](#) [< アジアトップ](#)